

未来をつくる、 学びでつくる。



一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」を
とことん追求できる「探究県」長野の学び



ウェルビーイングって何？

長野県教育の「いま」

社会背景・情勢

- ✓ VUCA(変動性・不確実性・複雑性・曖昧性)の時代
- ✓ 多様化の時代
- ✓ 人口減少・少子高齢化時代

現状と課題

- ✓ 予測困難な未来を生きる資質能力の必要性の高まり
- ✓ 子どもが抱える困難の多様化・複雑化
- ✓ 人口減少下における学びの場や質の保障

こんな時代だから、ワクワクしたい!!

これからの目指す姿

個人と社会の ウェルビーイングの 実現

ますます変化が激しく予測が困難で唯一の正解が無くなっていくこれからの時代においては、一人ひとりが、他の誰でもない自分の個性や可能性を認識するとともに、多様な他者を尊重し、協働しながら持続可能な社会を創っていくことが求められています。そのことにより、多様な個人がそれぞれの幸せや生きがいを実感し、地域や社会も豊かで持続可能なものになっていく、「個人と社会のウェルビーイング」が実現していくと考えます。

教育は、「今」を積み重ねた先にある「未来」を創造する営みであり、未来とは希望です。未来を担う子どもたちのみならず全ての人が、今、そして将来にわたって、学ぶことそのものに喜びを感じ、自分の学びや人生、そして社会変革の当事者になっていく、そのような学びの場を創ることが、個人と社会のウェルビーイングの実現につながります。

すべての学びの場を、子どもも大人も共に学び、ウェルビーイングを追求し実現できる場にしていきたい、そのような想いから目指す姿を定めました。



01

一人ひとりが主体的に学び 他者と協働する学校をつくる

こんな姿を目指します!!

「個別最適な学び」と「協働的な学び」が一体的に推進され、すべての児童生徒、教職員が共に自分にとって居心地のよい活力に満ちた学校をつくり、その中で、自ら問いを立て、主体的に課題解決に向かう力が育てられている

#個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

#デジタル・ICTの活用

#学習者主体の学校づくりに向けた魅力化・特色化

#教員自らが学ぶ研修の充実

#ウェルビーイング向上のための教員の働き方改革

#これからの時代に向けた高校改革・学びの改革

#信州教育の魅力向上・発信



長野県PRキャラクター「アラクマ」
©長野県アラクマ



03

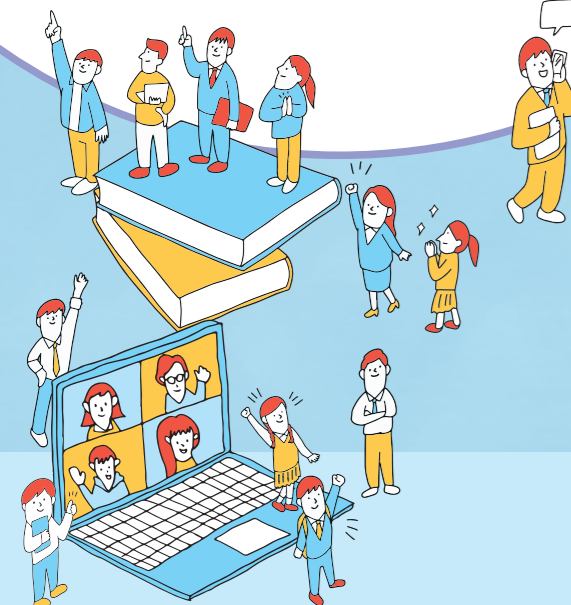
生涯にわたり 誰もが学び合える 地域の拠点をつくる

こんな姿を目指します!!

共学共創によって、学校をはじめ多くの主体が地域の学びのハブ(中核)として社会とシームレス(継ぎ目のない状態)になり、地域の中で、様々な価値観を尊重し合い、多様な学びや創造が循環している

#共学共創による地域づくり

#生涯を通じて学ぶことができる環境づくり



一人ひとりの 「好き」や「楽しい」、「なぜ」を とことん追求できる 「探究県」長野の学び

公民館や図書館の数が多く、「全人教育」「子どもたちへの信頼に基づく教育」「学習者主体の教育」を大切にしてきた長野県には、すべての世代が主体的・協働的に学ぶ、「教育県」としての風土と県民性があります。これらの伝統を継承し、子どもも大人もこれからの時代を自分らしく生き、共に学び、探究し、自分たちが望む未来を実現していく、そのような長野県でありたいという願いを含め、「探究県」としました。

目指す姿である「個人と社会のウェルビーイングの実現」のためには、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による教育を推進していくことが必要であり、4つの政策の柱を掲げて取り組んでいきます

04

文化芸術・スポーツの身近な 環境を整え、共感と交流が 生まれる機会をつくる

こんな姿を目指します!!

歴史や特色のある文化が継承され、それらに触れる機会が充実するとともに、多くの県民が文化芸術・スポーツに親しむことにより、地域が活性化し、一体感が醸成されている

#文化芸術・スポーツに親しむ機会の充実

#信州やまなみ国スポ・全障スポ

#競技力の向上



学び応援キャラクター「信州なび助」
©長野県教育委員会信州なび助



02

一人の子どもも 取り残されない 「多様性を包み込む」 学びの環境をつくる

こんな姿を目指します!!

一人ひとりが尊重され、安全安心な学びの環境の中で、多様な特性を持った子どもたちが互いを認め合い、持てる力や可能性を最大限発揮している

#子どもの権利・安全の保障

#一人ひとりの尊重

#多様な学びの場・機会の充実

#民間との連携

#インクルーシブな教育の一層の推進

#一人ひとりの特性に応じた学びの追求

#困難や悩みを抱える子どもへの支援





ウェルビーイング

Well-being

II

身体的・精神的・社会的に
良い状態にあること



探究って何？

個人と社会のウェルビーイングを実現するためには、自ら課題や問いを見出し、その解決を目指して、仲間と協働しながら新たな価値を創造したり、一人ひとりが自分の“好き”なこと、“楽しい”こと、“なぜ”と思うことに没頭追求する「探究」が重要です。そのためには、人が生まれながらにして持っている「探究心」を学校においても社会に出てからも絶やさず伸ばし続けること、

学校が探究する楽しさ、ワクワク感が実感できる場所であることが大切です。学びを、知識やスキルの習得に偏ったものから、探究し続ける中で、知識やスキルを獲得し、他者と協働しながら自分にしかない「知の体系」を構築していくものに転換していかなければならないと考えます。



動画も
あるよ



編集・発行

長野県教育委員会事務局教育政策課

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2

TEL:026-235-7423 FAX:026-235-7487

E-mail:kyoiku@pref.nagano.lg.jp



しあわせ信州